

がん化学療法看護認定看護師

がん化学療法看護認定看護師とは

がん化学療法を受ける患者さんご家族を支え、安全な投与管理と日常生活のサポートを中心に看護を行います。がん化学療法を受ける患者さんご家族は、抗がん剤の副作用や治療の効果等、さまざまな不安を抱えています。それらの不安を患者さんご家族と共有し、軽減できるように関わりながら、抗がん剤に対する副作用対策やセルフケア支援、意思決定支援などを実践します。

活動内容

- がん化学療法看護に関すること
- 抗がん剤による曝露予防について
- 中心静脈ポート管理について

入院中や外来に通院しがん化学療法を受ける患者さんが、副作用に困らないように、医師や薬剤師と協力して症状緩和に努めつつ、具体的な緩和方法を患者さんご家族に指導しています。私たちは、患者さんご家族がその人らしく生活を送りながら、継続して治療が行えることを目標に看護を実践しています。

院内の看護師からは、投与管理や副作用に対するケアなどの相談を受けています。また、がん化学療法の知識習得や看護実践能力を向上させ、質の高い看護ケアを提供するため、研修や学習会を開催しています。

活動アピール

化学療法薬は、細胞障害性抗がん剤や分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬などさまざまな薬剤が使われ、薬剤に合わせたケアが必要になっています。

そこで、化学療法に関する投与管理、副作用対策、セルフケア支援を一緒に実践しませんか。

そのほかにも、曝露予防、ポート管理など、どんな小さなことで気軽に相談してください。

